

第1 監査の対象

公益財団法人かすがい市民文化財団(以下「文化財団」という。)

第2 監査の期間

令和5年9月1日から令和5年11月16日まで

第3 監査の方法

文化財団における出納その他の事務が関係法令等に基づき適正に行われているかについて、春日井市監査基準に準拠し、主として令和4年度の関係書類を調査するとともに、関係職員から説明の聴取及び現地調査を行った。

なお、監査は次のとおり主な着眼点を設定し、対象となる事項について調査を行った。

1 所管課に関する事務

- (1) 出資による権利は財産台帳に登録され、決算書類に適正に表示されているか。
- (2) 出資団体の経営成績及び財政状態を十分把握し、適切な指導監督を行っているか。

2 文化財団に関する事務

- (1) 定款、経理規程等の諸規程は整備されているか。
- (2) 出資目的に沿った事業運営が行われているか。
- (3) 経営成績及び財政状態は良好か。
- (4) 会計経理及び財産管理は適切か。
- (5) 資金の運用は適切で、経費節減は図られているか。
- (6) 関係帳票の整備・記帳及び領収書等の証拠書類の整備・保存は適切か。

第4 監査の結果

文化財団は、出資目的に沿って事業が運営され、調査を行った事項はおおむね適正に執行されていると認めた。

第5 文化財団の概要

1 概況

(1) 設立目的

文化財団は、春日井市における文化・芸術の振興を図るため、市民のさまざまなニーズに対応した舞台芸術を中心とした鑑賞事業・絵画等の作品展示を通じて、市民が文化・芸術に触れる機会を安定的に確保し、豊かな文化社会の実現に寄与することを目的とする。

(2) 組織(令和5年8月1日現在)

ア 理事会(理事長1名、副理事長1名、常務理事1名、理事7名)、監事2名

イ 評議員会(評議員8名)

ウ 職員数36名

(市派遣職員1名、文化財団職員22名、嘱託職員3名、臨時職員10名)

(3) 事業内容

ア 文化施設等を活用して、舞台鑑賞や表彰等を通じて市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業

イ 講座、体験活動を通じて、文化・芸術に関する知識・技能の普及を図る事業

ウ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(4) 市との関係

文化財団は、文化フォーラム春日井の開館を機に平成12年4月1日に設立された。基本財産の1億円は本市が全額を出捐しており、平成17年度からは、文芸館及び市民会館の指定管理者となっている。

また、平成23年10月3日に、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」に基づき、県の認定を受け、財団法人から公益財団法人に移行した。

2 事業状況

(1) 文化事業の実施(令和4年度)

区分	事業名	内容
事 受託 業 文 化	市民美術展覧会	日本画、洋画、書、彫塑工芸、写真の5部門 応募数 629点
	短詩型文学祭	短歌、俳句、川柳、詩、狂俳 小中学生・一般 応募数 23,015点
市 共 催 事 業	道風展	郷土が生んだ書聖小野道風を称えた、全国公募の書の展覧会 学生・一般 応募数 5,488点
	市民第九演奏会	官学民協働で実施する市民の合唱団と、春日井市交響楽団で 作り上げられた演奏会 入場者数 489人
協 力 事 業	サマー・スクールかすがい	夏休み期間中の子どもの居場所の確保を目的に市が主催す る事業に、財団が推薦した5組のアーティストを派遣し、演 奏やワークショップを開催 参加者数 336人
	ストリートピアノの設置・運用 およびイベント実施	市観光コンベンション協会からの依頼により、JR高蔵寺駅市 民コーナー、都市緑化植物園、JR春日井駅自由通路にストリ ートピアノを設置した際のお披露目イベントの開催等に協 力 参加者数 約200人
	“書”を学び“書”を楽しもう！ (令和4年度伝統文化体験・継 承事業)	市主催の書のワークショップ。市内で活躍している書家を講 師とし、子どもたちが書に親しむ機会を提供 参加者数 延べ239人
自 主 文 化 事 業	日本自分史センター運営	全国の自分史関連団体や個人の自分史作品を収集・保存・公 開。専門の相談員による自分史相談を開催
	木村セツ 93歳セツの新聞ち ぎり絵原画展	90歳から創作活動を始めた新聞ちぎり絵作家・木村セツの原 画約120点を展示 入場者数 8,843人
	浅田政志 写真展「Life Stories」	家族写真をテーマに全国で活躍する写真家・浅田政志の写真 作品及び新作「私の家族・春日井版」を含め167点を展示 入場者数 1,606人
	生誕45周年記念 ねずみく んのチョッキ展～なかえよし を・上野紀子の世界～	1975年に刊行され世代を超えて愛され続けている絵本「ねず みくんのチョッキ」シリーズの原画約160点を展示 入場者数 9,665人
	みんなの美術部2022	誰でも参加できる部活として、様々なジャンルの講座を開催 参加者数 211人
	お勢、断行	江戸川乱歩の原作をもとに倉持裕が創作、平成29年に上演 された「お勢、登場」の新作演劇。互いに独特な世界観を持 つ倉持と江戸川乱歩の融合を楽しむほか、テレビドラマ等で 活躍中の実力ある俳優陣が出演する舞台を鑑賞する機会を 提供 入場者数 1,372人
	夏井いつき句会ライブ	老若男女に俳句の魅力を伝えてきた夏井から「作句のコツ」 を教わり、観客自らその場で作句し、皆でグランプリを決め ることで、表現することや創作を通じたコミュニケーション の楽しさを体験してもらい、俳句に親しむ機会を提供 入場者数 707人
	松竹歌舞伎舞踊公演	本市で約半世紀開催している歌舞伎公演。身近で一流の伝統 芸能に触れる機会を提供 入場者数 655人

自主文化事業	キーウ・クラシック・バレエ 「白鳥の湖」	大盛況を博した平成 27 年度の「チャイコフスキー 3 大バレエ・ハイライト」で第 1 幕第 2 場のみを上演した「白鳥の湖」を今回は全幕上演。バレエ教室の数も多い春日井で、プロのバレエ公演を鑑賞する機会を提供 入場者数 788 人
	MYSTERY NIGHT TOUR 2022 稲川淳二の怪談ナイト～稲川 怪談30年連続公演～	1993 年の初演以来、1 年も途切れることなく毎年開催され、各地で多くのファンを生んできた「稲川淳二の怪談ナイト」。現在の怪談ブームの礎となった舞台が、30 周年を記念するツアーとして初めての春日井公演を開催 入場者数 629 人
	OKB大垣共立銀行presents春日 井まつり前夜祭 元ちとせコンサート2022in春 日井	春日井まつり実行委員会から業務を請負っている公演。2002 年にリリースした「ワダツミの木」が社会現象的な大ヒット曲となった元ちとせ。デビュー 20 周年となった元ちとせのデビュー曲から最新曲までの数々を提供するコンサート 入場者数 450 人
	生で聴く “のだめカンタービ レ” の音楽会 《室内楽版》	春日井での「のだめ音楽会」《室内楽版》初公演。原作の漫画に登場する室内楽曲を中心に、全国で活躍する 6 名の演奏家が登場 入場者数 644 人
	西村まさ彦の音楽劇「ピーター とオオカミ」	音楽の教科書にも掲載されている「音楽物語」の古典的名作を、数々の人気ドラマや映画などにも出演し、広く知られている俳優による語りと、様々な楽器でジャンルを越えた演奏活動を行っている 2 名のミュージシャンの生演奏で上演 入場者数 337 人
	Cutting Edge 狂言真夏の狂言 大作戦2022	狂言の普及に尽力する「Cutting Edge KYOGEN」の公演を春日井で上演し、多くの方、特に若い世代にも狂言の魅力を伝える機会を提供 入場者数 325 人
	春風亭一之輔独演会	9 年ぶりとなる春日井での独演会を東部市民センターで開催し、ニュータウン地区の住民を中心に多くの市民が人気噺家の高座を鑑賞できる機会を提供 入場者数 474 人
	若林顕ピアノ・リサイタル	令和 3 年度に音響設備の改修工事を行い、スタインウェイ・ピアノを導入した会場を活用した事業として、東部市民センターの主催で開催 入場者数 283 人
	アン・サリー&カルデミンミッ ト～北欧のクリスマス支度～	アン・サリーの心地よく人々の心を和ませる歌声と、フィンランドの伝統弦楽器カンテレ&コーラスによって、美しいハーモニーを奏でるカルデミンミットによるクリスマスコンサートを提供 入場者数 257 人
	第91回かすがい芸術劇場 三 遊亭兼好独演会	幅広い世代の市民が古典落語の妙手による本格的な高座を鑑賞できる機会を提供 入場者数 114 人
	第92回かすがい芸術劇場 月 夜のファウスト	80 歳を迎える日本の小劇場界の草分け、名優串田和美がコロナ禍初期に着想した独り芝居 入場者数 105 人
	演劇×自分史プロジェクト第 4 弾	演劇創作を通じて、市民とともに「自分史」の魅力を再発見するプロジェクト。コロナ禍で一旦中断したものをリーディング公演にて再開実施 参加者数 570 人
昼コン&夜コン、親子のため のはじめての音楽会、井草聖ニ スペシャル・ワンコイン・コンサ ート	月 2 回、土曜日の昼と金曜日の夜に開催。子どもと一緒に生の音楽を聴く体験ができる「はじめての音楽会」や「夜コン」から派生したスペシャル・ワンコイン・コンサートも実施 入場者数 延べ3,215人	

自主文化事業	若手音楽家支援事業	地域に根差した音楽家を育てることを目的に、若手音楽家を3年間にわたり活動支援するプログラム 入場者数 延べ121人
	かすがい日曜シネマ	舞台芸術や音楽等をテーマとした良質な映画を、文芸館視聴覚ホールと東部市民センターで上映 入場者数 延べ1,752人
	生で聴く“のだめカンタービレ”の音楽会 全国ツアー	平成18年から続く、春日井発「のだめ音楽会」の全国ツアー。舞台監督、映像作成、オペレータを財団職員が行う。 入場者数 オーケストラ版 4,465人 ピアノ版 751人
	財団サポーター2022	来場者をもてなすボランティアとして財団の自主文化事業に参加 参加者数 31人
	かすがいどこでもアート・ドア	日頃、舞台等に接する機会が少ない市民に対して、文化・芸術の体験を届けるアウトリーチ事業。音楽や伝統芸能のアーティストを市内各所に派遣し、演奏やワークショップを行う 参加者数 延べ4,358人
	スタインウェイピアノ開放します！	市民会館のスタインウェイピアノを1組につき1時間開放 応募数 延べ125組 参加数 延べ55組211人
	舞台制作セミナー	市内高校の吹奏楽部と演劇部の生徒を対象に、照明・音響・舞台技術・演出方法等の基礎知識を伝えるセミナー 受講者数 延べ44人
	かすがい文化フェスティバル2022	夏休み期間に小学生を対象とした将棋、茶道、和楽器等様々な伝統芸能文化の体験講座を実施。その他、親子で市民会館のバックステージツアーができる謎解きゲームや、9月には子どもを対象としたアニメーション映画を上映 参加者数 延べ482人
	第29回春日井市高等学校吹奏楽フェスティバル	市内7高校の吹奏楽部が一堂に会し、学校の垣根を越えてステージに上がり熱演を繰り広げる全国的にも珍しい演奏会。春日井市高等学校吹奏楽協会との共催 入場者数 600人
	アトリウム音楽祭	市民参加型の音楽発表会。市内外のグループが出演し、年2回文芸館交流アトリウムで開催 入場者数 延べ2,314人
	かすがい人形劇フェスティバル2022	市内外のアマチュア及びプロ人形劇団が混合で行う公演。愛知県人形劇協会、かすがい人形劇フェスティバル実行委員会との共催 入場者数 延べ341人
	とっておきのクリスマスコンサート	春日井児童合唱団による毎年恒例のクリスマスコンサート。春日井児童合唱団との共催 入場者数 228人
クリスマスワークショップ「ステンドグラス風ランタンをつくろう！」	ガラス造形作家を講師に迎え、クリスマスに向けた全年齢対象のワークショップを開催 参加者数 19組34人	

(2) 文芸館の管理運営

- ア 施設内容
- 1階：交流アトリウム、ギャラリー、視聴覚ホールなど
- 2階：事務室、日本自分史センター、文化情報プラザ
文化活動室、会議室(2)、和室(2)など
- 4階：スカイフォーラム(屋上庭園)

イ 利用状況

年度 区分	令和4		令和3		対前年度比	
	利用件数 (件)	利用者数 (人)	利用件数 (件)	利用者数 (人)	利用件数 (%)	利用者数 (%)
ギャラリー	43	47,038	35	26,321	122.9	178.7
視聴覚ホール	265	20,466	188	14,033	141.0	145.8
会議室	363	8,366	287	5,360	126.5	156.1
文化活動室	303	5,123	230	3,293	131.7	155.6
和室	102	428	40	168	255.0	254.8
交流アトリウム	492	22,544	435	16,240	113.1	138.8
スカイフォーラム	-	39,106	-	-	-	-
合計	1,568	143,071	1,215	65,415	129.1	158.9

※スカイフォーラムは令和3年度にリニューアル工事をし、令和4年度より利用者数のみをカウント

ウ 利用件数の内訳

事業区分	件数	利用区分	件数	利用者数(人)	利用者数計(人)
貸館	959件	一般利用	196	27,762	103,965
		減免利用	210	10,534	
		公用利用	553	20,474	
自主事業	609件	受託	31	10,861	
		共催	58	3,873	
		主催	520	30,461	
1,568件					

(3) 市民会館の管理運営

ア 施設内容 ホール、座席数1,022席(うち車椅子席6席)

1階：事務室、第1～3楽屋、舞台、応接室など

2階：第5～10楽屋、特別室(客席)など

3階：音響室、映写室、中継室など

イ 利用状況

年度 区分	令和4		令和3		対前年度比	
	利用件数 (件)	利用者数 (人)	利用件数 (件)	利用者数 (人)	利用件数 (%)	利用者数 (%)
ホール	201	75,231	142	38,634	141.5	194.7

ウ 利用件数の内訳

	事業区分	件数	利用区分	件数	利用者数(人)	利用者数計(人)
	全利用件数 201件	貸館	169件	一般利用	133	50,563
減免利用				2	774	
公用利用				34	15,410	
自主事業		32件	共催	5	1,798	
			主催	27	6,686	

3 決算状況

文化財団の令和4・3年度の貸借対照表(第1表)、正味財産増減計算書(第2表)は次表のとおりである。

第1表 貸借対照表

令和4年度 令和5年3月31日 現在
令和3年度 令和4年3月31日 現在

(単位:円)

科 目	令和4年度	令和3年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	58,906,517	41,392,871	17,513,646
未収金	5,374,533	6,323,359	△948,826
立替金	0	0	0
前払金	0	0	0
流動資産合計	64,281,050	47,716,230	16,564,820
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
文化事業基金積立資産	81,050,000	81,050,000	0
退職給付引当資産	53,223,697	48,544,706	4,678,991
特定寄附金資産	1,016,028	1,017,152	△1,124
特定資産合計	135,289,725	130,611,858	4,677,867
固定資産合計	235,289,725	230,611,858	4,677,867
資産合計	299,570,775	278,328,088	21,242,687
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	48,343,439	42,177,962	6,165,477
預り金	12,405,811	2,069,868	10,335,943
前受金	3,531,800	3,468,400	63,400
流動負債合計	64,281,050	47,716,230	16,564,820
2 固定負債			
退職給付引当金	53,223,697	48,544,706	4,678,991
固定負債合計	53,223,697	48,544,706	4,678,991
負債合計	117,504,747	96,260,936	21,243,811
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
春日井市出資金	100,000,000	100,000,000	0
文化事業基金	81,050,000	81,050,000	0
特定寄附金	1,016,028	1,017,152	△1,124
指定正味財産合計	182,066,028	182,067,152	△1,124
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(82,066,028)	(82,067,152)	(△1,124)
2 一般正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	182,066,028	182,067,152	△1,124
負債及び正味財産合計	299,570,775	278,328,088	21,242,687

第2表 正味財産増減計算書

令和4年度 令和4年4月1日～令和5年3月31日
 令和3年度 令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:円)

科 目	令和4年度	令和3年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,992	1,960	32
基本財産受取利息収益	1,992	1,960	32
② 特定資産運用益	1,615	1,647	△ 32
特定資産受取利息収益	1,615	1,647	△ 32
③ 事業収益	47,933,429	11,852,582	36,080,847
自主文化事業収益	47,933,429	11,852,582	36,080,847
④ 受取補助金等	353,067,067	335,029,026	18,038,041
春日井市補助金	206,561,836	203,123,573	3,438,263
文化事業受託収益	6,314,812	6,096,598	218,214
春日井市指定管理料	132,715,558	119,893,791	12,821,767
受取協賛金等収益	7,474,861	5,915,064	1,559,797
⑤ 受取会費	1,058,396	700,198	358,198
友の会受取会費	1,058,396	700,198	358,198
⑥ 受取寄附金	473,475	273,032	200,443
受取寄附金	473,475	273,032	200,443
⑦ 雑収益	551,356	17,965	533,391
雑収益	551,356	17,965	533,391
経常収益計	403,087,330	347,876,410	55,210,920
(2) 経常費用			
① 事業費	368,093,013	315,800,082	52,292,931
自主文化事業費	180,636,464	133,222,847	47,413,617
受託文化事業費	30,958,544	29,230,636	1,727,908
受託施設管理運営費	156,498,005	153,346,599	3,151,406
② 管理費	34,867,197	32,076,328	2,790,869
一般管理費	34,867,197	32,076,328	2,790,869
経常費用計	402,960,210	347,876,410	55,083,800
当期経常増減額	127,120	0	127,120
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
過年度損益修正損	127,120	0	127,120
経常外費用計	127,120	0	127,120
当期経常外増減額	△ 127,120	0	△ 127,120
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	△ 1,124	0	△ 1,124
指定正味財産期首残高	182,067,152	182,067,152	0
指定正味財産期末残高	182,066,028	182,067,152	△ 1,124
III 正味財産期末残高	182,066,028	182,067,152	△ 1,124